

【出品目録】

2023年度 第4回企画展

江戸LIFE

同時開催:うきよえ物語 ～広重が描いた物語の浮世絵～

Part2: 2023年12月12日(火)～2024年1月21日(日)

大展示室

※展示順は必ずしも出品番号順ではございません。

	作品名	絵師名	制作年	版元	判型	所蔵
1	名所江戸百景 霞かせき	歌川広重	安政四年(1857)一月	魚屋栄吉	大判錦絵縦	当館蔵
2	江戸名所 すきやがしより日比外を見る	歌川広重	安政五年(1858)三月	山田屋庄次郎	大判錦絵横	当館蔵
3	江戸名所 芝愛宕山吉例正月三日毘沙門之使	歌川広重	嘉永六年(1853)十一月	山田屋庄次郎	大判錦絵横	当館蔵
4	東都名所之内 御殿山花盛之図	歌川広重	天保十～十三年 (1839～1842)	山大	中短冊判	当館蔵
5	江都名所 飛鳥山はな見	歌川広重	天保三～五年 (1832～1834)	佐野屋喜兵衛	大判錦絵横	当館蔵
6	江戸紫名所源氏 洲崎潮盡狩 見立すま	歌川広重	弘化元年～三年 (1844～1846)	伊場屋久兵衛	大判錦絵縦	当館蔵
7	名所江戸百景 佃しま住吉の祭	歌川広重	安政四年(1857)七月	魚屋栄吉	大判錦絵縦	当館蔵
8	東都名所 王子瀧の川	歌川広重	天保十～十三年 (1839～1842)	佐野屋喜兵衛	大判錦絵横	当館蔵
9	東都名所 両国橋納涼大花火	歌川広重	天保十～十三年 (1839～1842)	上州屋金蔵	大判錦絵横	当館蔵
10	江戸名所五性 両國の花火	歌川広重	嘉永四年(1851)二月～ 五年(1852)一月	佐野屋喜兵衛	大判錦絵縦	当館蔵
11	東都名所 道灌山虫聞之圖	歌川広重	嘉永年間(1848～1855)	佐野屋喜兵衛	大判錦絵横	当館蔵
12	名所江戸百景 月の岬	歌川広重	安政四年(1857)八月	魚屋栄吉	大判錦絵縦	当館蔵
13	東都名所 永田馬場山王宮	歌川広重	天保年間(1830～1844)	佐野屋喜兵衛	大判錦絵横	当館蔵
14	六十余州名所図会 江戸 浅草市	歌川広重	嘉永六年(1853)十月	越村屋平助	大判錦絵縦	当館蔵
15	名所江戸百景 大傳馬町こぶく店	歌川広重	安政五年(1858)七月	魚屋栄吉	大判錦絵縦	当館蔵
16	名所江戸百景 下谷廣小路	歌川広重	安政三年(1856)九月	魚屋栄吉	大判錦絵縦	当館蔵
17	江戸名所 靴町通こぶく店	歌川広重	安政五年(1858)三月	山田屋庄次郎	大判錦絵横	当館蔵
18	江戸名所 浅草金龍山	歌川広重	嘉永七年(1854)閏七月	有田屋清右衛門	大判錦絵横	当館蔵
19	東海道 名所大森	二代歌川広重	文久三年(1863)四月	大黒(国)屋金之助、 金次郎	大判錦絵縦	当館蔵
20	東都名所 日本橋魚市	歌川広重	天保十～十三年 (1839～1842)	丸屋清次郎	大判錦絵横	当館蔵
21	童戯武者尽 (平忠盛)	歌川広重	安政元年(1854)十二月	若狭屋与市	中判錦絵横	当館蔵
22	浄るり町繁花の図(一谷嫩軍記 他)	歌川広重	嘉永五年(1852)六月	伊場屋仙三郎	大判錦絵縦	当館蔵
23	浄るり町繁花の図(昔語黄鳥墳 他)	歌川広重	嘉永五年(1852)八月	伊場屋仙三郎	大判錦絵縦	当館蔵
24	名所江戸百景 馬喰早初音の馬場	歌川広重	安政四年(1857)九月	魚屋栄吉	大判錦絵縦	当館蔵
25	五十三次 庄野	歌川広重	嘉永五年(1852)閏二月	村田屋市五郎	中判錦絵縦	当館蔵
26	木曾街道 十三 倉賀野宿 鳥川の図	溪斎英泉	天保六年(1835)頃	竹内孫八	大判錦絵横	当館蔵
27	東海道之内 池鯉鮒 有松之景	豊原国周	文久三年(1863)四月	鍵屋庄兵衛	大判錦絵縦	当館蔵
28	婦久徳金の成木 あさを木	歌川広重	弘化四～嘉永三年 (1847～1850)	有田屋清右衛門	大判錦絵縦	当館蔵
29	観音靈驗記 西國順禮二十一番 丹波國穴穂寺 辰女	二代歌川広重、 三代歌川豊国	安政六年(1859)五月	山田屋庄次郎	大判錦絵縦	当館蔵
30	五十三次 藤澤	歌川広重	嘉永四年(1851)二月～ 五年(1852)一月	村田屋市五郎	中判錦絵縦	当館蔵
31	江戸名所五性 上野時の鐘	歌川広重	嘉永四年(1851)二月～ 五年(1852)一月	佐野屋喜兵衛	大判錦絵縦	当館蔵
32	東都名所 二丁町芝居ノ圖	歌川広重	天保年間(1830～1844)	佐野屋喜兵衛	大判錦絵横	当館蔵
33	名所江戸百景 両ごく回向院元柳橋	歌川広重	安政四年(1857)閏五月	魚屋栄吉	大判錦絵縦	当館蔵
34	美人風俗合 江戸新吉原	歌川広重	文政年間(1818～1831)	岩戸屋喜三郎	大判錦絵縦	当館蔵

35	(張見世)	歌川広重	天保年間(1830~1844)	佐野屋喜兵衛	小判錦絵横	当館蔵
36	五十三次 箱根 とうじば 白糸のたき	歌川広重	嘉永四年(1851)六月~ 五年(1852)二月	村田屋市五郎	中判錦絵縦	当館蔵
37	名所江戸百景 京橋竹がし	歌川広重	安政四年(1857)十二月	魚屋栄吉	大判錦絵縦	当館蔵
38	山海見立相撲 相模大山	歌川広重	安政五年(1858)七月	山田屋庄次郎	大判錦絵横	当館蔵
39	山海見立相撲 讃岐象頭山	歌川広重	安政五年(1858)八月	丸屋甚八	大判錦絵横	当館蔵
40	童戯武者尽 (俵藤太)(平忠度)	歌川広重	嘉永七年(1854)八月	若狭屋与市	中判錦絵横二丁掛	当館蔵
41	名所江戸百景 日本橋江戸ばし	歌川広重	安政四年(1857)十二月	魚屋栄吉	大判錦絵縦	当館蔵
42	名所江戸百景 永代橋佃しま	歌川広重	安政四年(1857)二月	魚屋栄吉	大判錦絵縦	当館蔵
43	江戸高名會亭盡 王子 扇屋	歌川広重	天保九~十三年 (1838~1842)	藤岡屋彦太郎	大判錦絵横	当館蔵
44	江戸高名會亭盡 亀戸裏門 玉屋	歌川広重	天保九~十三年 (1838~1842)	藤岡屋彦太郎	大判錦絵横	当館蔵
45	江戸高名會亭盡 雑司ヶ谷之圖 茗荷屋	歌川広重	天保六~十三年 (1835~1842)	藤岡屋彦太郎	大判錦絵横	当館蔵
46	江戸高名會亭盡 向島 大七	歌川広重	天保六~九年 (1835~1838)	藤岡屋彦太郎	大判錦絵横	当館蔵
47	江戸高名會亭盡 湯島 松金屋	歌川広重	天保九~十三年 (1838~1842)	藤岡屋彦太郎	大判錦絵横	当館蔵

小展示室

※展示順は必ずしも出品番号順ではございません。

	作品名	絵師名	制作年	版元	判型[寸法]	所蔵
48	忠臣蔵 九段目	歌川広重	天保年間 (1830~1844)	和泉屋市兵衛	大判錦絵横	当館蔵
49	忠臣蔵 十段目	歌川広重	天保年間 (1830~1844)	(和泉屋市兵衛)	大判錦絵横	当館蔵
50	忠臣蔵 十一段目一 夜打押寄	歌川広重	天保年間 (1830~1844)	和泉屋市兵衛	大判錦絵横	当館蔵
51	忠臣蔵 夜打二 乱入	歌川広重	天保年間 (1830~1844)	(和泉屋市兵衛)	大判錦絵横	当館蔵
52	忠臣蔵 夜打三 本望	歌川広重	天保年間 (1830~1844)	(和泉屋市兵衛)	大判錦絵横	当館蔵
53	忠臣蔵 夜打四 引取	歌川広重	天保年間 (1830~1844)	(和泉屋市兵衛)	大判錦絵横	当館蔵
54	忠臣蔵 夜打四 両國引取	歌川広重	天保年間 (1830~1844)	(和泉屋市兵衛)	大判錦絵横	当館蔵
55	忠臣蔵 夜打六 焼香場	歌川広重	天保年間 (1830~1844)	(和泉屋市兵衛)	大判錦絵横	当館蔵
56	義經一代記之内 六回 伊勢の三郎が隠家によどりて牛若丸主従の契約 す	歌川広重	天保五~六年 (1834~1835)	鶴屋喜右衛門	大判錦絵横	当館蔵
57	古今浄瑠璃尽 飛ら假名盛衰記	歌川広重	弘化四年~嘉永元年 (1847~1848)	佐野屋喜兵衛	大判錦絵縦	当館蔵
58	東海道五十三對 江尻 三保の浦羽衣松の由来	歌川広重	弘化元年~四年 (1844~1847)	伊勢屋市兵衛	大判錦絵縦	当館蔵
59	東海道五十三對 丸子 手越の古驛	歌川広重	弘化元年~四年 (1844~1847)	伊場屋仙三郎	大判錦絵縦	当館蔵
60	東海道五十三對 赤坂 宮路山の故事	歌川広重	弘化元年~四年 (1844~1847)	伊場屋仙三郎	大判錦絵縦	当館蔵
61	東海道五十三對 亀山	歌川広重	弘化元年~四年 (1844~1847)	伊場屋久兵衛	大判錦絵縦	当館蔵
62	東海道五十三對 関	歌川広重	弘化元年~四年 (1844~1847)	海老屋林之助	大判錦絵縦	当館蔵